

No.4

下野市立石橋中学校



校長室だより

スローガン～生徒も先生も、自ら輝く学校～

学校教育ビジョン

『未来を、たくましく生き抜ける生徒』の育成

キーワード「自立・貢献・創造」

令和4年4月28（金）

発行者 田熊利光

石橋中ホームページQRコード



4月22日(金)に避難訓練を実施しました。

「交通安全教室」に続き、生徒の命を守る取り組みとして、避難訓練を実施しました。全校生徒が4分40秒以内に避難できました。そして教頭先生と私の話を真剣に聞き、災害から身を守ることを考えることができたと思います。以下は校長講話です。

今日は、火災を想定した避難訓練でした。

だから、皆さんも、先生方も、今日は「**想定内**」のことが起きたので、安心して冷静に動くことができました。

しかし、実際の火災や地震などの災害は、いつ、どこで起きるか分かりません。まさに、「**想定外**」の時に、「**想定外**」のことが起きるわけです。実際に「想定外」の火災に出遭ったら、多くの人は**パニック**になり**混乱**します。

さらに、怖いのは「**正常性バイアス**」です。いつも、大丈夫だから、今回も大丈夫だろうという感覚のことです。東日本大震災の時に、津波で多くの方が亡くなったのは、この「正常性バイアス」が原因の一つです。「たぶん津波は来ないだろう。」「来てもたいしたことはないだろう。」「ここまでは来ないだろう。」と考えて、避難が遅れて津波に飲み込まれ亡くなってしまったのです。

一方で「**釜石の奇跡**」と呼ばれることも起きました。

「**津波でんでんこ**」を合い言葉に、防災訓練を受けていた岩手県釜石市内の小中学生全員が生存し、話題となりました。「津波でんでんこ」というのは、「**津波が来たら、とにかくめいめいが、高いところに逃げなさい**」という教えです。子どもたちは「津波が来るぞー、逃げるぞー」と周囲に知らせながら、保育園児のベビーカーを押したり、高齢者の手を引いたりしながら、高台に向かって走り続け、全員の命が助かりました。**日頃の危機意識と訓練が我々の命を守るという教訓**です。

さて、皆さんに質問です。

火災で死亡する原因は何だと思いませんか？

答えは **煙→「一酸化炭素中毒」**一酸化炭素はヘモグロビンに結合しやすく、酸素の**200倍～300倍**と言われていています。ですから、ごく微量でも吸い込むと、人間の体は酸欠になってしまいます。

この一酸化炭素(煙)をごく微量でも、吸い込むとどうなると思いませんか？

答えは、まず「**めまい**」が起きます。そして、「**痙攣が起こり**」動けなくなり、**炎に襲われて死亡に至ります**。

煙の拡散速度を知っていますか？

答え→上昇速度は **毎秒3mから5m**です。上昇する速度は、とても早い。階段を登って逃げたら、すぐに追いつかれてしまいます。

水平方向は **毎秒0.3m～0.5m** 水平方向は遅い。水平方向に逃げるのが得策。

廊下などに煙が充満したときに、助かる方法を近くの人と話してください。

答え→ **なるべく低い姿勢で、煙を直接吸い込まないように、ハンカチ・タオルなどで口を覆って避難すること。これが生き抜くため鉄則です**。

ちなみに、煙は床から**40cmの高さには停滞しない**と言われています。このような知識も覚えておいて、いざというときに、自分の命は自分で守ってください。

〈まとめ〉

「自分の命を守る」ために「危機管理能力」を高めましょう！そのために、大切なことは次の2つです。

- ① 「正常性バイアス」に脳を支配されないために、「自分の慣れ・常識・固定観念」にとらわれず、「冷静な判断力」を養うこと。そのためには、「たぶん大丈夫だろう」ではなく、「もしかしたら～かもしれない」と、危険を予測して行動すること。
- ② 最悪の状況をイメージして、日頃から、災害や事故の対策を考えておくこと。

避難訓練の感想です。（敬称略）

校長先生が「訓練だから安心してやっていたね」と言っていたのですが、僕はその通りでした。自分はこれが訓練だと思い、ハンカチを口にしないで避難していました。もし、避難訓練の途中に火事が起きたらどうなっていたかと思いました。これから、避難訓練の時は、本当に火事が起きたと思いやりたいと思います。 【1年3組 橋本悠来】

「おかしも」を意識して素早く避難することができた。今回の避難訓練での校長先生のお言葉で、煙はとても怖いものだということを学ぶことができた。今回は避難訓練だったが、もし、本当に災害が起きてしまった場合や次の避難訓練の時のために、一酸化炭素中毒や煙は高さ3～5m/S 横に0, 3～0, 5m/S などと教わったことを心に刻み、それを生かせるらいいと思う。 【2年1組 稲見彩芽】

今回の避難訓練は、予告してあったため落ち着いて避難できた。しかし、災害はいつ起きるか分からないので、冷静に考えて避難できるようにしたい。また、今日は初めて知ったことがいくつかあった。煙についての知識は、いざという時に知っているだけでも役に立つので覚えておきたいと思った。いつ・どんな災害が起きても、命が助かるような行動を判断できるようにしていきたい。 【3年6組 木村郁花】

4月23日・24日開催 「支部大会の結果」

野球部 優勝

1回戦 対南犬飼 5-1勝ち 準決勝 対南河内小中 1-0勝ち
決勝 対野木・野木二 6-2勝ち

女子バスケットボール部 準優勝

リーグ戦 → 対南犬飼 52-23勝ち 対壬生 88-12勝ち
決勝トーナメント → 対南河二 58-39勝ち 対野木二 49-55負け

男子バスケットボール部 準優勝

リーグ戦 → 対南犬飼 37-65 負け 対壬生 83-58 勝ち
決勝トーナメント → 対南河二 71-62 勝ち 対南犬飼 72-83 負け

卓球部 女子個人戦 シングルス 優勝 今泉 絢渚 準優勝 小林 怜央奈